令和７年６月30日発行
２０２５★第88号　(3)

# 轟・大野原地区コミュニティ
(とどろき おおのはら ちく)

事務局だより●６月号

盛夏の候、とにかく異常な暑さですが、体調を崩されていませんでしょうか。6/8に梅雨入りし6/27に梅雨明けした途端の猛暑となっています。どちら様も水分と睡眠時間をしっかりとって、熱中症にならないようにお気をつけください。ご無理をなさらずに。

## 心肺蘇生法・AED講習会を開催しました　R7.6.22(日)　総務広報部会主催

6月22日(日)午前中、不動ふれあい体育館で、嬉野消防署救命救急士4名のご指導による「心肺蘇生法・AED講習会」を開催しました(総務広報部会：辻田良二部会長)。嬉野市消防団第5分団の永尾分団長、山口・朝日両副分団長はじめ、不動地区中心の団員の皆さんと、不動地区区長・区民の方々計31名にご参加頂きました。久原救命士の講義では「救命の連鎖」を覚えて帰ってほしいと強調されました。①心停止の予防②早期認識と通報③心肺蘇生とAED④二次救命措置と集中治療の4つの輪です。心肺蘇生法とAEDの知識があれば市民でも③までは実行できるのです。救命士の皆さんは「この場に参加してもらえて有難い」とおっしゃり、1人でも多くの市民が救命の一役を担うことができるよう、激務の合間を縫って講義・実技指導に当たられており、その姿に頭が下がりました。また、ふれあい体育館にある実際のAEDを使って説明をしてくれたことで「初めて見た！」と皆さんとても関心を持って話を聴かれていました。小児用の切替え表示をわかりやすくしてほしいという要望も出て、のちほど市役所の担当課によって表示が改善されました。また質疑応答では喉の異物除去の方法で、背中を叩いても出ない時の「腹部突き上げ法」も実演して下さいました。力加減や姿勢がわかって大変良かったです。最後には消防団員さんが積極的に手を挙げ、心肺蘇生の実技を見せてくれました。頼もしい姿でした。今後も各地の講習も活用され「救命の連鎖」が広がることを願っています。皆様お疲れ様でした。(次頁写真)

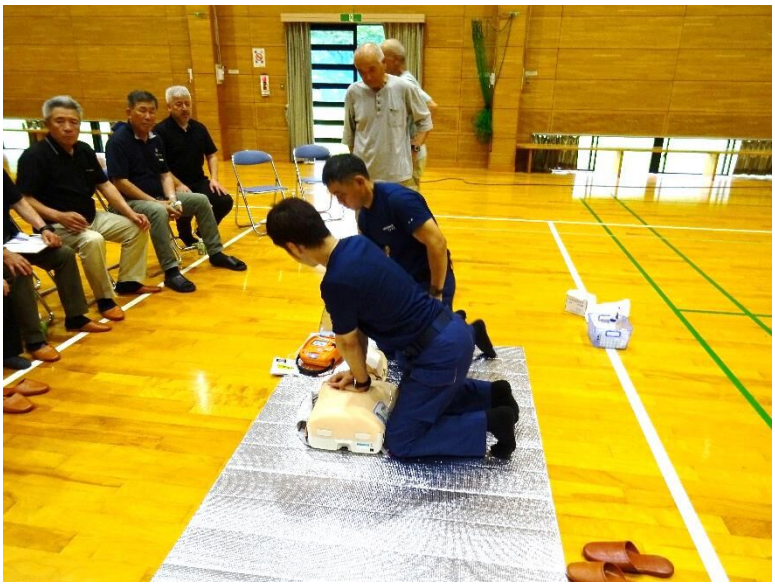
### ６月のお花

**サボテンの花**

サボテン名はわからないのですが、1年以上前に湯野田区の方から頂いて、片隅でじぃ～っと佇(たたず)んでいたサボテンから鮮やかなピンクの花が二輪咲きました。6/14に突然咲いて数日でしぼんで消えるも潔く、元気を貰いました。

心肺蘇生法の様子

R7.6.22　於：不動ふれあい体育館



・AED のパッドを貼る間も胸骨圧迫を続ける

・腕を垂直に、膝は患者の体に寄せる

・胸骨圧迫30回、人工呼吸2回、休まず胸骨圧迫

意識がある場合、回復体位にして気道確保

実際に設置されている AED を開けて説明して頂きました

AED の設置場所に新たに表示された小児キーの注意書き（文化スポーツ振興課作成）

# 「佐賀災害支援研修センター」視察研修　R7.6.21(土)　総務広報部会

6月21日(土)午前中には同じく総務広報部会事業として、大町町の「佐賀災害支援研修センター」へ視察研修に行きました。ここは日本財団が2023 年、災害対策拠点プロジェクトとして佐賀県と大町町と協定を結んだ「佐賀災害支援プラットフォーム(SPF)」(共同代表:山田健一郎氏)が運営する研修施設です。災害予防から災害復旧までに関わる研修(水害被災家屋応急処置や災害基礎講座・小型重機(ユンボ)研修他)が受講できます。また同じ敷地内には日本レスキュー協会のペット同伴避難所の研修施設もあります。

SPF は嬉野の豪雨土砂災害でも復旧に力を貸して下さった団体で、講師の新中(しんなか)氏は能登半島地震・豪雨災害や唐津市の豪雨時の復旧作業もされ、現場の写真を使って作業や反省点を説明して下さいました。技術的な作業困難もさることながら、まずは地元の窓口とつながるパイプを構築することが大前提と知りました。お祭りなどでまとまりのある地区は協力体制も段違いだそうです。◇実技では土嚢(どのう)の作り方・積み方と、小型重機の操作を習いました。土嚢の砂の量は袋の半分以下であることに驚きましたが、石垣のように高さも数も必要な場合、運搬の体力消耗を最小限にするには効率的だと納得しました。小型重機は手元のレバーで操作ができるため、女性にもぜひ体験して乗れるようになってほしいと話されました。普段農業をされる70代男性は「初めて乗った」と述べつつとても上手でした。20代女子もすぐにコツをつかみ、バケットとアーム・ブームを上下左右に動かせるようになり「免許が取りたい！」と頼もしい一言をくれました。今日の講義や楽しく作業したことが災害支援への入口になれば何よりだと思いました。

なお佐賀災害支援研修センターでは様々な講座や研修を実施しています。有料ではありますがスキルアップにぜひご活用下さい。【(一社)佐賀災害支援プラットフォーム URL】 https://s-spf.com

おかげさまでがんばっております！

## ガレージ朝市

6/8 も出店とお買い物にお出で頂きありがとうございました。

びわやシソ、鉢植えなども並び賑わいました。

文責:谷山佳世　　轟・大野原地区地域コミュニティ　☎&FAX 43−3256 いつもお読み頂きありがとうございます。